

【朝礼講話（12月23日）】

昨日は、「冬至」でした。1年で一番太陽が出ている時間が短い日です。この日に「柚子湯」と言って、柚子を浮かべたお風呂に入って体を温めると、冬の間風邪をひかずに元気に過ごせると言われています。みなさんも昨日は柚子湯に入った人はいますか？校長先生も昨夜は、柚子風呂にして入りました。

さて今日は、2019年、令和元年最後の登校日です。いよいよ明日からみんなが楽しみにしている冬休みが始まります。

14日間のお休みですが、明後日はクリスマス、大掃除が終わると、31日には大晦日で年越し。そしてオリンピックイヤーの2020年、令和2年の元旦を迎えてお正月、初詣……と様々な行事がたくさん続きます。クリスマスプレゼントをもらったり、お年玉をいただいたりと、家族や親せきの人と一緒に過ごす時間が増え、それをとても楽しみにしていると思います。

この時期はお買い物に出かけても、町全体がクリスマスやお正月モードになります。何となくワクワク、そわそわして心が落ち着かない感じになりますね。大人も同じです。しかし、この雰囲気でも気が緩まないようにしてください。特に、お年玉やお小遣いなどのお金の管理はしっかりとしてください。

昨年も話をしましたが、お年玉をいただけるのは、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんが、周りの人と良い人間関係を築いているからいただけるのです。なので、感謝の気持ちを忘れずにいただき、大切に使ってほしいと思います。

こんな楽しいことがたくさんある冬休みですが、年が明けたらあっという間に学校が始まります。宿題は今週中に済ませ、年末年始を楽しめるようにしたいですね。校長先生も冬休み中にやらなければならない宿題のレポートがあるので、できるだけ早めに仕上げ、年末年始を楽しく過ごしたいと思っています。

また、寒さも本格的になりますし、いろいろな行事でごちそうを食べる機会も増えます。また、親せきの人たちと過ごし、早寝早起きの良い生活のリズムも崩れがちになります。風邪をひいたり、お腹を壊したりしてはせっかくの年末年始も台無しです。生活のリズムを意識して、健康に過ごせるように一人一人努力をしてください。体幹トレーニングにも自主的に取り組んで、健康的に過ごして欲しいと思います。

最後に、交通事故などに気を付けて、令和2年1月7日火曜日に、みなさんと先生たちが元気に新年のあいさつができることを楽しみにしています。よいお年をお迎えください。

校長先生のお話を終わります。